



- 目次
- ①【お知らせ】 今月の法改正等の情報
 - ②【事故予防】 先月の回収事故から学ぶ
 - ③【案内】 基本を知る
 - ④【Q&A】 疑問をほぐす
 - ⑤【コラム】 ちょっと深く、考える
 - ⑥【シリーズ】 海外編

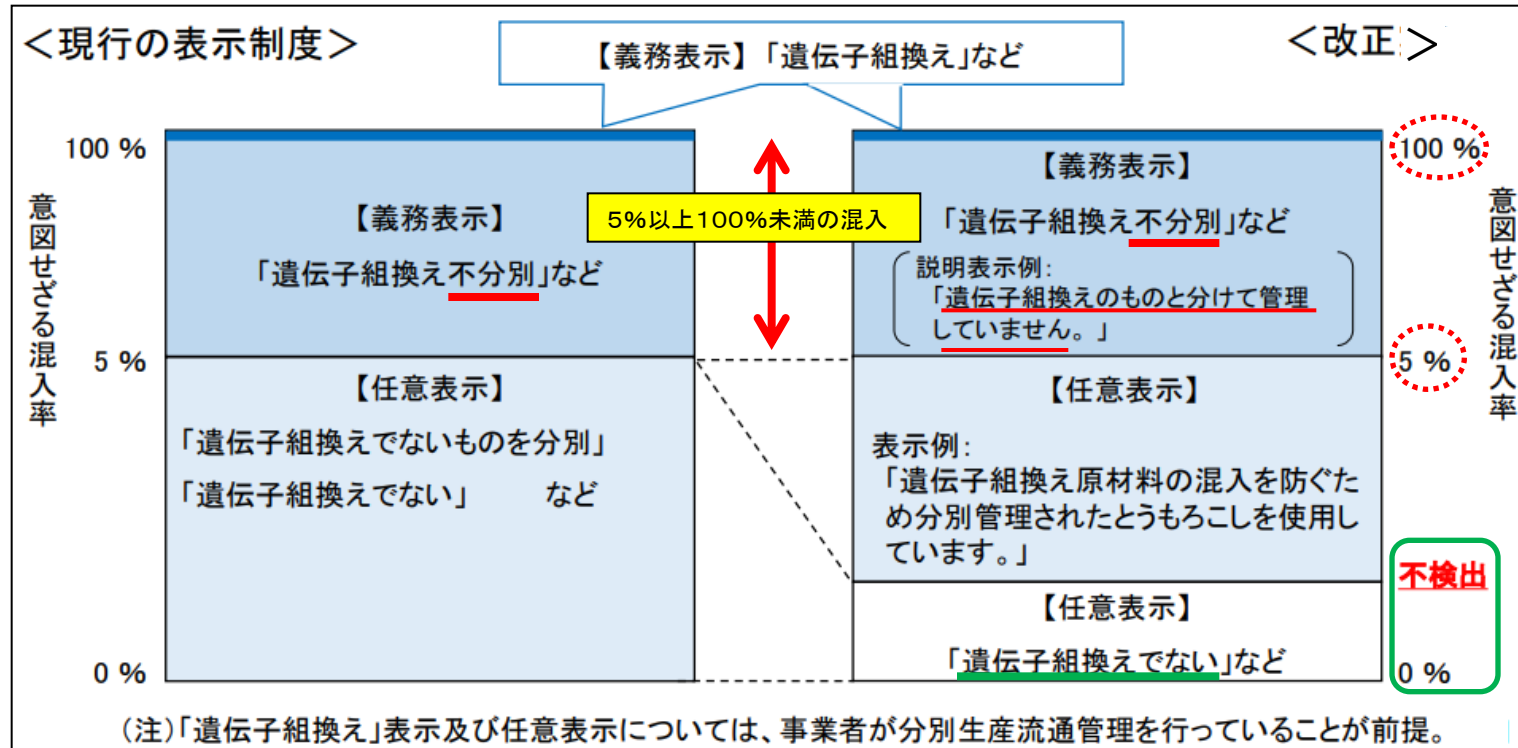
【今月の法改正等のお知らせ】 最近の気になる改正等の情報

遺伝子組換え表示に関して食品表示基準が改正されました。

平成31年4月25日 内閣府令第24号

第3次改正された食品表示基準

ただし、施行は令和5年4月1日からだよ。
5年弱の準備期間。



「第46回食品表示部会(H30.10.10)」資料から作成

※続きはPage1-2(会員)で記載しています。

【先月の回収事故の分析】 2019年4月

牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法(平成15年法律第72号)による勧告

事件	時期	回収内容
個体識別番号の不適正表示	2019. 4. 19	特定牛肉に牛の個体識別番号を表示せずに、代表者を同一とする株式会社●●フードに販売していたこと、●●フードが、特定料理4メニューに個体識別番号を表示せずに提供していた。

牛トレーサビリティ法に基づき、表示の是正と併せて、原因の究明・分析の徹底、再発防止対策の実施等について勧告を行いました。



講じた措置について、一箇月以内に農林水産大臣宛てに提出すること。

※ 解説はPage2-2(会員)で記載しています。

国内の遺伝子組換え農産物は食品安全委員会の安全性審査で合格したものです。
国内では商業的栽培はされていません。

生鮮食品：対象農産物「8作物」（大豆（枝豆・大豆もやしを含む）、とうもろこし、ばれいしょ、なたね、綿実、アルファルファ、てん菜、パパイヤ）

加工食品：「33食品群」（対象農産物を使用し、組換えDNAとこれで生じたたんぱく質が残存している加工食品）豆腐、みそ、コーンスターチ、ポテトスナック菓子 等

ただし、加工後に組み換えられたDNA等が検出できない食品は義務表示の対象外（しょうゆ、植物油脂、砂糖等）。

＋ かつ

表示義務の加工食品のその「主な原材料」について、表示が義務付けられています。

ここで、「主な原材料」とは、

「原材料の重量に占める割合の高い原材料の上位3位までのもので、かつ、原材料及び添加物の重量に占める割合が5%以上のもの」をいいます。製造時に水を添加した場合は、添加した水は原材料として換算しません。

＋ かつ

原材料名

…、でん粉（ばれいしょ（遺伝子組換え））、… ← 義務
…、でん粉（ばれいしょ（遺伝子組換え不分別））、… ← 義務
…、でん粉（ばれいしょ（遺伝子組換えでない））、… ← 任意

【Q85】 下記は遺伝子組換え食品の説明文です。(A) ~ (D) にあてはまる適切な用語を下記の①~⑫から選び、その番号を記載しなさい(重複使用不可)。

我が国の大豆の使用量は2015年は362万トンです。そのうち国産自給率は です。米国、ブラジル、カナダ等から輸入し、輸入品の 割は米国から輸入している。米国の遺伝子組換え大豆の作付面積割合は です。

用途別では年間使用量の28%が食品用として、豆腐・油揚げ、みそ、納豆等に使用される。67%が搾油用として大豆油とされる。従って、表示義務とされる豆腐・油揚げ、みそ、納豆等には国産大豆と米国から が行われた非遺伝子組換え大豆が使われている。表示対象外の大豆油の原料には不分別の遺伝子組換え大豆が使われていることになる。

(A ~ D の選択欄)

- ④ 5 ② 7 ③ 9
- ④ 4% ⑤ 7% ⑥ 10%
- ⑦ 分別生産流通管理 ⑧ 特定分別生産流通管理 ⑨ 同一保持ハンドリング
- ⑩ 62% ⑪ 81% ⑫ 94%

※ 解答と解説はPage4-2(会員)で記載しています。

ゲノム編集技術とは「予め定義した配列を有する特定のゲノムDNA領域を切断し、編集する技術」のことです。

ゲノム編集技術

一般に、DNAを切断する酵素を用いて、外部からの遺伝子の挿入だけでなく既存の遺伝子の欠失や塩基配列の置換など、ゲノムの特定の部位を意図的に改変することが可能な技術であり、これまでのところ、主としてその遺伝子の機能の喪失に利用されている。

＜ゲノム編集技術応用食品の食品衛生上の取扱い＞

- ゲノム編集技術応用食品の中で、**外来遺伝子及びその一部が除去されていないものは、組換えDNA技術に該当し、規格基準に基づく安全性審査の手続を経る必要があること。**
- ゲノム編集技術応用食品の中で、外来遺伝子及びその一部が残存しないことに加えて、人工制限酵素の切断箇所の修復に伴い塩基の欠失、置換、自然界で起こり得るような遺伝子の欠失、さらに結果として1～数塩基の変異が挿入される結果となるものは、**食品衛生法上の組換えDNA技術に該当せず、また、それらの変異は自然界で起こる切断箇所の修復で起こる変化の範囲内であり、組換えDNA技術に該当しない従来の育種技術でも起こり得ると考えられることから、組換えDNA技術応用食品とは異なる扱いとすると整理することは妥当であること。**

組換えDNA技術

酵素等を用いた切断及び再結合の操作によって、DNAをつなぎ合わせた組換えDNA分子を作製し、それを生細胞に移入し、かつ増殖させる技術。

現行：規格基準に基づく安全性審査の手続が必要

「ゲノム編集技術を利用して得られた食品等の食品衛生上の取扱いについて」報告書 平成31年3月27日 資料から作成

※ 解説はPage5-2(会員)で記載しています。

インバウンド(訪日外国人旅行)の買い物の際に困らないように、日本国の食品表示の基本を伝えるために学ぶシリーズです。従って、初めて食品表示を学ぶ方にもきっと役立ちます。

百貨店やスーパーマーケット、コンビニエンスストア等、小売店で食品を購入する際に表示をチェックしてみましょう。前号では商品のアレルギー表示について学びました。今回は**原材料名と消費者の方が安全上不安に感じている遺伝子組換えの表示についてご説明します。**

加工食品においては使用した原材料を重量順に、その最も一般的な名称をもって表示します。また、2種類以上の原材料からなる原材料(「複合原材料」)の場合は複合原材料の名称の次に括弧を付して、当該複合原材料の原材料を当該複合原材料の原材料に占める重量の割合の高いものから順に、その最も一般的な名称をもって表示します。

ただし、当該複合原材料の原材料が3種類以上ある場合にあつては、当該複合原材料の原材料に占める重量の割合の高い順が3位以下であつて、かつ、当該割合が5%未満である原材料について、「その他」と表示することができます。

また、複合原材料の製品の原材料に占める重量の割合が5%未満である場合又は複合原材料の名称からその原材料が明らかである場合には、当該複合原材料の原材料の表示を省略することができます。

遺伝子組換え食品は、厳正な科学的評価により安全性について問題がないとされたもののみ、食品衛生法の規定に基づき、食品としての流通が認められています。遺伝子組換え食品の表示については、食品表示法により、「遺伝子組換え」又は「遺伝子組換え不分別」との表示の義務付けや、「遺伝子組換えでない」との任意表示を規定しています。

Ingredients : Sugar (domestic production), flour, red beans, chicken eggs, starch syrup, honey, soy sauce, vegetable oil /

国産小豆使用のどら焼き

名称 和生菓子
原材料名 砂糖(国内製造)、小麦粉、小豆、鶏卵、水あめ、はちみつ、しょうゆ、植物油脂 / ソルビット、膨張剤、香料、
(一部に卵・乳成分・小麦・大豆を含む)
内容量 1個
賞味期限 2019. 4. 1
保存方法 直射日光を避け、涼しい所に保存してください。
製造者 日本製菓株式会社
東京都新宿区〇〇町●—●
お問合せ先 0120(〇〇)〇〇〇〇

- ▲本品の製造工場では乳成分を含む商品を製造しています。
 - ▲はちみつを使用しています。1歳未満の乳児には与えないでください。
- <取扱い上の注意事項>
- 袋の中に脱酸素剤が入っています。食べ物ではありませんので口に入れしないでください。



【次回6月号につづく】

※ 解説はPage6-3(会員)で記載しています。

A Guide to Food Labelling, Kou

(編集後記) 年会員の会費で当HPが運用されています。年会員限定のサービスを希望される方は、お手数ですがお問い合わせフォームから、年会員(月にコーヒー1杯の価格相当分です)の登録をお願いいたします。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

会員の皆様には実務に役立つ定期機関紙をお送りしております。また、法令等の実務上のご質問も承ります。また、日頃の疑問点の判断資料として当コンサルをご利用くだされば幸甚です。実務上で困った時のご相談もお待ちしております。

2019年も実務に役立つ内容になるよう、発信してまいります。

月刊 こう食品法令 【2019年 5月号】

船に乗ることを最初にローマ人に進めたのはローマの政治家クラウディウス、彼はカウデクスとあだ名された。なぜなら昔の人たちは、たくさんの木の板をつなぎ合わせて作られたものを、カウデクスと呼んでいたからだ。ちなみに、木版に記録した公文書がコーデクスと呼ばれたり、...この言葉に由来している。(セネカ)

著作権法によりこう食品法令の事前の許可なしに複製・引用等の使用は禁止されています。